



従来の健康保険証を 使い続けられるように してください

請願署名

年 月 日

多くの国民の従来の保険証を残してほしいという強い願いを無視して、政府は2024年12月2日、従来の健康保険証の新規発行を停止しました。マイナンバーカードの取得、利用、管理などに困難を抱える当事者や介護・福祉の現場からは、不安や懸念の声が上がっています。医療現場では「資格無効」や誤った負担割合が表示される、機器のトラブルが頻発するなど、マイナンバーカードによる受診でのトラブルも続いています。マイナ保険証に対する国民の不安はまったく払拭されていません。

すべての国民に、保険者の責任で漏れや遅れなく自動で健康保険証が届く体制は、いつでも、どこでも、だれでも安心して医療が受けられる国民皆保険制度の根幹です。慣れ親しんだ従来の健康保険証の新規発行を再開し、これからも利用を継続できるようにすべきです。

請願事項

従来の健康保険証を使い続けられるようにしてください

※氏名・住所の欄に「同上」「//」は不可、住所は番地までご記入願います。

氏名	住所
	都道 府県

※この署名は、憲法16条で保障された請願権にもとづいて行うもので、国会請願以外の目的では使用しません。

※鉛筆や「文字が消せるボールペン」でのご記入はご遠慮ください。

私の
ひとこと

中央社保協・医療団体連絡会議(全国保険医団体連合会・全日本民主医療機関連合会・日本医療福祉生活協同組合連合会・新医協・日本医療労働組合連合会)

取り扱い団体：東京土建一般労働組合
東京地方労働組合評議会
東京社会保障推進協議会